

# 鹿島台商業高等学校

校訓 努力以て道を拓き 誠実以て衆に奉ず



## 1 基本データ

創立：昭和44年  
課程・学科：全日制課程・商業科  
生徒数：64名  
所在地：〒989-4104  
大崎市鹿島台広長字空師前 44  
TEL：0229-56-2664  
FAX：0229-56-2461

ホームページアドレス：  
<https://kasimadai-ch.myswan.ed.jp>  
電子メールアドレス：  
kasimadai-ch@od.myswan.ed.jp  
主な交通機関：  
JR 東北本線鹿島台駅より 徒歩 25 分

## 2 学校の特徴

### キャッチフレーズ

#### チーム鹿商の一員として

学習と部活動に励み、マナーとキャリアを身に付け、地域とともに歩む

### (1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は、昭和25年宮城県南郷農業高等学校定時制分校から始まりました。幾多の変遷を経た後、実業界で活躍できる人材育成と地域の要望により、昭和44年4月分離・独立し商業高等学校としてスタートした学校です。

学校の教育環境は、大崎市鹿島台の北西部の高台に位置し、校地面積約83,000㎡、建物延べ面積約9,300㎡と、広大な敷地を有しており、緑が多く自然環境に恵まれています。

特徴的な施設設備としては、第一情報処理実習室・第二情報処理実習室・総合実践室などがあり、商業を学ぶための施設が充実しています。

### (2) 教育方針

基本方針は「生徒が心身ともに健康で、将来、社会において活躍できる人材となれるよう基本的な生活習慣を身に付けさせる。また社会で必要な知識や技術の修得ならびに倫理観や道徳心の涵養に努め、生徒や保護者、地域の期待に応えられる学校を目指す。」です。起業家教育をさらに発展させ、地域と連携した活動を行う中で、人とのつながりを大切に、他者を思いやる心を育てていきます。また、学習習慣を確立させるとともに、進路指導を中核に3年間を見通した系統的なキャリア教育を推進し、進路意識の高揚を図ります。学校行事と部活動を活性化させ、生徒が充実感を味わえるような学校づくりに努めています。

### (3) 教育課程の特徴

1・2学年においては、生徒全員が普通科目と商業科目を共通に学習し、幅広い知識を身につけます。3学年においては、商業科目の選択群と商業科目と普通科目の2つの混合選択群から、自身の能力や特性、進路希望に合わせて授業を選択し、学習することができます。

商業の専門分野を学習する高校生として、様々な資格取得ができるように科目を設定しています。取得できる資格は「情報処理検定」、「ビジネス計算実務検定」、「簿記実務検定」、「ビジネス文書実務検定」、「商業経済検定」、「ビジネスコミュニケーション検定」、「英語検定」等です。また、3年間をとおして「総合的な探究の時間」(週1時間)で、外部講師などの協力を得ながら充実した探究活動に力を入れています。

さらに、起業家教育を推進し、年度末の学習成果発表会では3年間の集大成として、街づくりや地域の活性化などをテーマとした課題解決学習の成果をグループごとに発表します。

### (4) 行事・生徒会活動・部活動

学校行事は、対面式、芸術鑑賞会、体育祭、学校祭(鹿商祭)、就業体験(2学年)や修学旅行(2学年)、学習成果発表会等があります。

生徒会活動は、生徒会執行部による年2回の生徒総会の議事運営や計画実施、体育祭・鹿商祭等の企画運営を行っています。各種委員会も学校全体の活性化のために活動しています。ボランティア活動として、図書委員会では児童館での絵本の読み聞かせを行っています。

運動部は、バスケットボール部、ソフトテニス部、卓球部、サッカー部、カヌー部、バドミントン部があります。運動部では、それぞれ目標に向けて毎日一生懸命活動に励んでいます。カヌー部は、東北大会・全国大会に出場経験があります。

文化部は、コンピュータ部、簿記部、芸術部、家庭部、軽音楽部があります。コンピュータ部は、商業経済分野の調査研究等の生徒商業研究発表県大会で優勝、東北大会・全国大会に出場経験があります。

### (5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R6	R5	R4
大学	3	1	2
短期大学	1	0	1
専各学校	3	3	11
就職(県内)	20	13	27
就職(県外)	0	1	0
その他	0	0	0
卒業生計	27	18	41

主な進路先(令和6年3月卒業生)

( )内は人数 (1)は省略。

<私立大学>

東北学院大学(2)、石巻専修大学、聖和学園短期大学

<専修各種学校>

宮城調理製菓専門学校、仙台カフェ&スイーツ専門学校、東北電子専門学校

<就職>

マルヒ食品株式会社、極洋食品株式会社、東北大蔵電気株式会社(2)、東軌工業株式会社、株式会社ウージェスパー、仙台農産株式会社、株式会社ティ・ディ・シー、有限会社マミーホーム(2)、日本郵便株式会社東北支社、オリエンタル工業株式会社、株式会社ウェルファムフーズ宮城事業所、株式会社村田工務所、アルプスアルパイン株式会社仙台開発センター、トヨタ自動車東日本株式会社、太子食品株式会社(2)、陸上自衛隊、海上自衛隊

### 3 学校魅力発信

#### (1) 本校生徒の活躍

## 地域学習ガイド



2年生が11月に小学校4年生を対象にした校外学習のガイドを務めました。ガイドコースは品井沼干拓事業に関する史跡を巡るもので、各所で児童に史跡の特徴などを紹介しました。「課題研究」の時間に、紹介内容、クイズなどを準備して当日臨みました。

## わくやチキンフェスティバル

1月に開催された「わくやチキンフェスティバル」に参加しました。今回はPR動画作成等をした地元企業との取組から、本イベントに参加する機会をいただきました。ステージ企画でインタビューを受け、本校の取組などを紹介しました。



#### (2) 学校行事

## 体育祭

例年6月頃に校内体育祭が開催されています。今年度はクラス対抗で行い1年生から3年生で競い合い、先輩、後輩のつながりが強まりました。借り物競走や、綱引き、長縄などの団体競技では、男女の隔たりなく団結力を高め合います。



## 鹿商祭

『「Only1」でNo.1～今までで1番の鹿商祭を～』をテーマに令和6年10月26日(土)鹿商祭を開催しました。今年度は保護者の方や地域の皆様をお迎えして、盛大に開催することができました。また、NPO法人のご協力のもと「こどもフェスティバル」を同時開催し、来場したお子様にも楽しい一時を過ごしていただきました。今年度もモザイク壁画を作成し、JR鹿島台駅構内に展示することができました。



#### (3) 鹿商の取り組み

## 駅からハイキング(JR 東日本主催)



鹿島台地区の名所を生徒がガイドしながらハイキングする活動です。令和6年度で本校5年目の取組になります。鹿島台歴史研究会の皆様より事前にレクチャーいただき、鹿島台の魅力を存分に伝えることができました。

## 鹿島台互市ボランティア

4月と11月の年2回、鹿島台駅を中心に行われる互市に参加しました。昨年度に引き続き、ご協力いただいているブランド鶏肉の販売の他、地元企業のキャンプ用品のPR・オリジナルブレンドコーヒーの販売を行いました。またアンケート調査も行って来客者の年齢層やニーズなども調査しました。



## 限定メニューのPR動画作成



本校では地元企業のブランド鶏肉の知名度向上プランを提案し、令和5年度はPR動画の考案等を行いました。これらの取組が各社より評価を受け、鶏料理専門店の限定メニューのPR動画を制作する機会をいただきました。本校調理室で、プロの方が実際に調理するところや友人が実食する場面を撮影し、動画素材を集め、PR動画を作成しました。

## 放課後学習

本校では、生涯にわたって必要とされる基礎学力を身につけるため、毎週水曜日に放課後学習会を行っております。学習会は各学年の先生について、学習習慣の定着を図っています。基礎力診断テストの結果からも学力の向上がみられています。



#### (4) 学校制服紹介



清潔感のあるネイビーのスーツとスカイブルーのボタンダウンタイプのシャツで、爽やかな印象を与えます。女子スラックスも導入しています。

#### (5) 施設紹介

## 本校舎



## 第一情報処理室

